

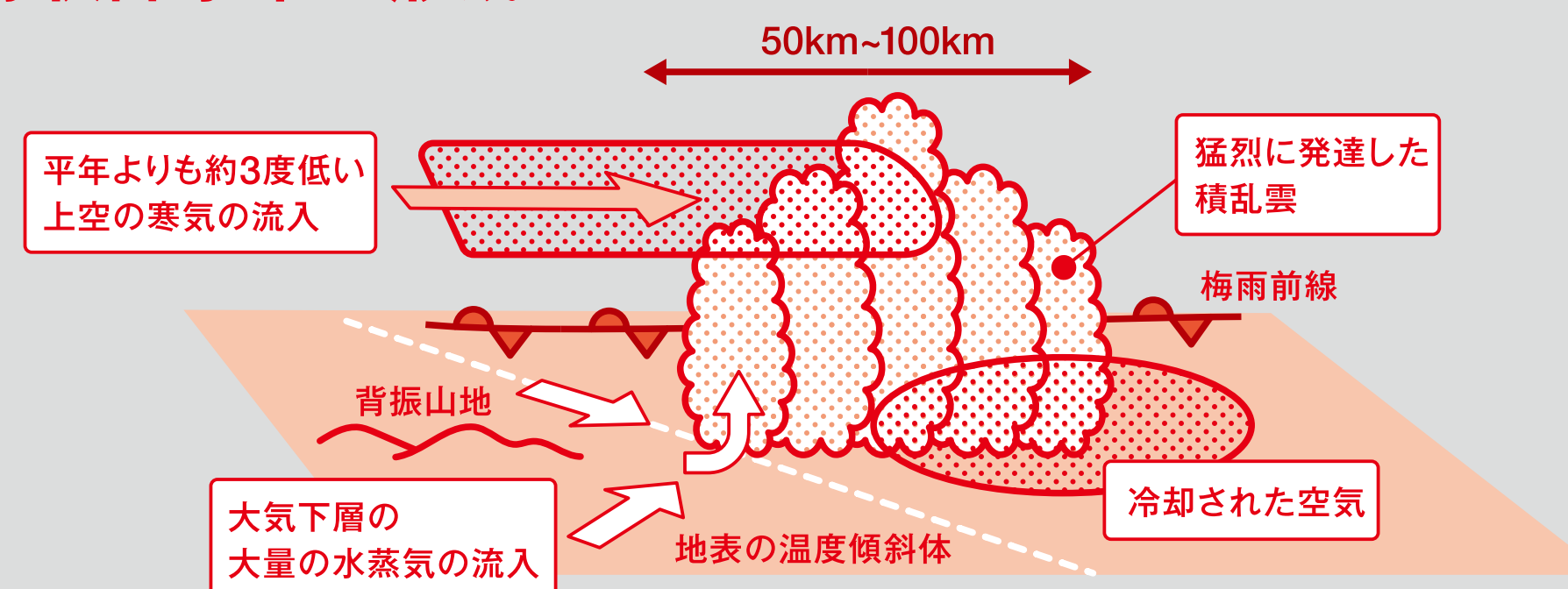
# 多発する集中豪雨

## Frequent Torrential Rains

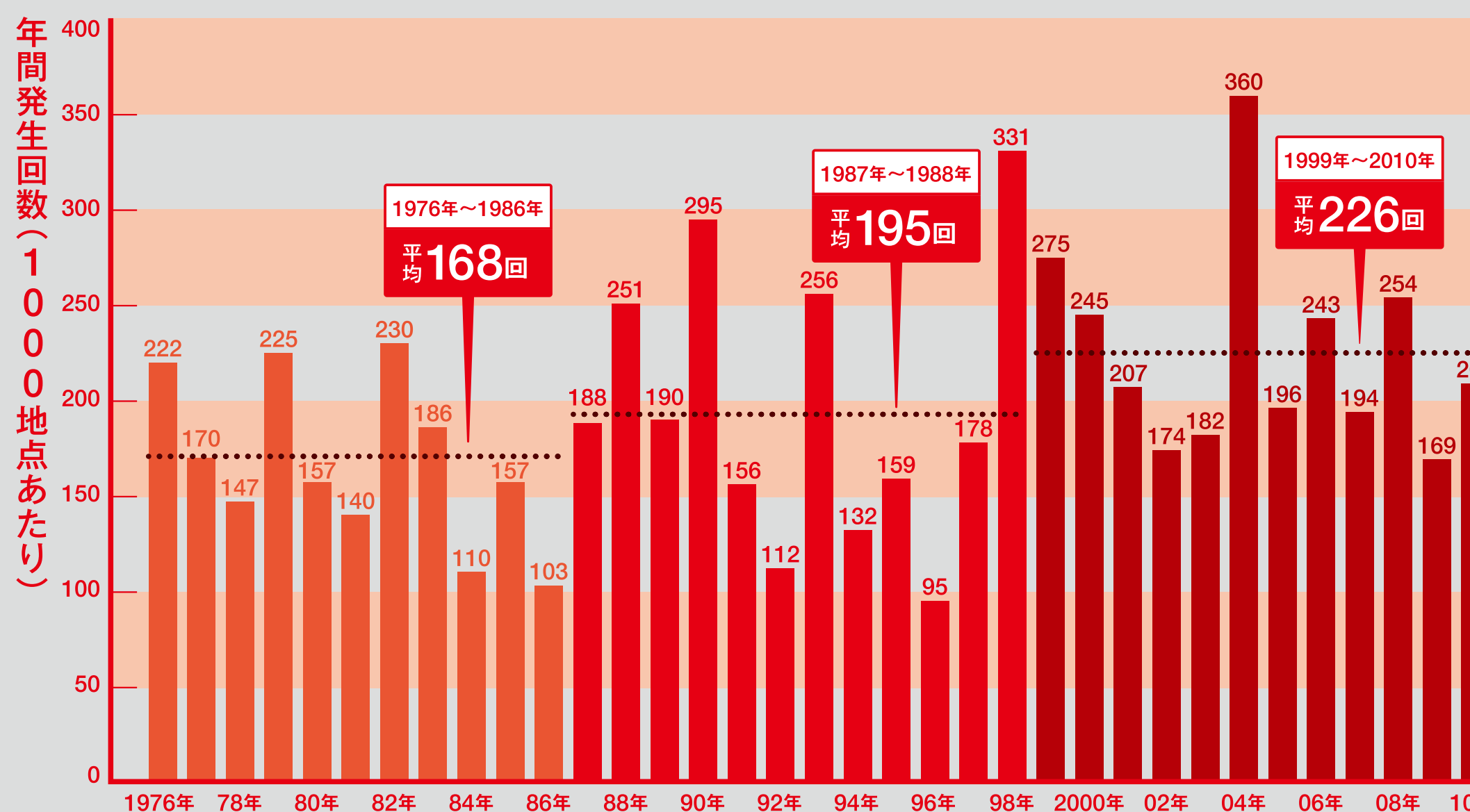


かぎ ち いき ひ かく てき  
限られた地域に比較的短時間の  
はげ こう う  
激しい降雨となる局地的大雨は、  
せき らん うん  
急発達する積乱雲によってもた  
らされ、よ そく むずか  
予測が難しい。局地的大  
ごう う  
雨が数時間続くことを集中豪雨  
といい、積乱雲が繰り返し発生、  
せん じょう こう  
発達し、場合によっては線状降  
すい たい  
水帯となって豪雨が長時間続く  
こともある。近年、気候変動の影  
えい  
響などもあり全国的に集中豪雨  
きょう  
が多発し、ひ がい ふ  
被害が増えている。

### 線状降水帯の形成<sup>\*1</sup>



### 1時間降水量50mm以上の年間発生回数<sup>\*2</sup>



<sup>\*1</sup> 気象研究所「平成29年7月5-6日の福岡県・大分県での大雨の発生要因について」を加工して作成  
<sup>\*2</sup> 内閣府HP「特集 風水害から身を守る」を加工して作成